

都議会にもっと女性の議席を!

ドゥマンジュ恭子は、7月5日投開票の都議会議員補欠選挙 北多摩3区[調布市・狛江市]にチャレンジします!

2007年から2期8年にわたり調布市議会議員として活動し、それ以来一貫して、国政政党の思惑に左右されずに、市民側に立って発言できる生活者ネットワークの存在価値を実感してきました。

生活者ネットワークでは、都議会議員や都内の区議会・市議会議員が、地域の課題や情報を共有し、共に学び議論しながら、市民の暮らしに必要な不可欠な政策を立案しています。ネットワークの強みを活かして、東京都から地域への流れになるような、大きな政策を実現させていきます。

社会に格差が広がりつつある今、人々は漠然とした不安を感じながらも、社会の問題は自分の力ではどうにもできないという無力感から、政治に関心を持たなくなっているのではないのでしょうか。しかし、その無関心が、権力や経済力を持つ一部の人たちだけに有利な社会を助長し、自己責任という言葉で、弱い立場の人をさらに不利にしています。

人々が暮らしと政治がつながっていることを実感するためにも、介護や子育て、教育、仕事と家庭の両立、地域の活動など、日々の生活を通して政治のあり方を考える機会の多い女性の視点が政治に求められています。

残念ながら、今の日本は女性の政治参画の遅れによって、男女平等指数が158か国中121位と先進国の最低レベルです。この日本の実情を都議会から変え、市民の手に政治を取り戻すために、今回の挑戦に全力で取り組みます。



ドゥマンジュ恭子のプロフィール

- 1957 函館市生まれ ■北海道立函館西高校卒業
- 93～2017 狛江市公民館講座「女の暮らしと教育」から立ち上げた自主グループで活動
- 95 調布市に転居。食の安全、環境保全を求めて生活クラブ生協に加入
- 97～2007 「ワーカーズ・コレクティブ クイーンズ」に参加、安全性の高い食を提供。後に理事
- 99～2004 小・中学校PTA役員
- 07～15 調布市議会議員2期。文教委員会、総務委員会、議会改革検討代表者会議など
- 07～15 東京・生活者ネットワーク子ども部会(09～12年部会長)
- 16～ 東京・生活者ネットワーク政策委員
- 子育てネットkonokono、野川流域連絡会、若者の再出発を支えるネットなどで活動。
- 整体師、健康管理士 ●家族:夫(フランス人)、娘、息子 調布市在住



政策や活動報告は、
ホームページで。
フェイスブックでも
毎日発信中!



ホームページ



フェイスブック

◆街宣

4月26日(日) 14時 狛江駅前
15時 調布駅前

◆集会(予定)

6月6日(土)18時～

今後の予定

ドゥマンジュ恭子

